

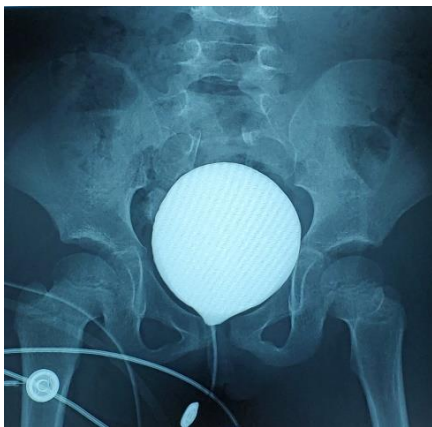
# X線TV検査について

X線TV検査は、デジタルX線TV装置を用いて体内の臓器や骨などの透視や撮影を行う装置です。

主な検査は、小児外科が行う消化管造影、形成外科が行う鼻咽腔造影、泌尿器科が行う尿路系造影等があります。

また、その他の診療科における多種多様な検査にも対応しています。

X線被ばくに関しては、面積線量計による被ばく線量管理を行い、撮影条件や透視時間を可能な限り少なくし、必要最低限の被ばくとなるよう努めています。



尿路系造影



鼻咽腔造影



注腸検査